

平成31年度消防研究センターの一般公開

消防研究センター

東京都調布市の同じ敷地内に位置する消防研究センター、消防大学校、日本消防検定協会及び一般財団法人消防防災科学センターでは、4月19日（金）に一般公開を開催しました。この一般公開は、例年、科学技術週間（「発明の日」4月18日）を含む週）に実施しており、試験研究施設の公開や消防防災科学技術の研究開発の展

示、実演等を行いました。

本年度も、27項目にわたる展示、そのうち8項目については燃焼実験などの実演を行い、一般の方に加え、消防職員や防災関係企業など、580人を超える来訪者を迎えることができました。以下で、主な展示・実演の様子を紹介します。



写真1 消防ロボットシステムの展示

消防隊員が現場に近づけない特殊な災害において、ロボットが自ら判断し、複数のロボットが互いに連携しながら情報収集や放水などの活動をする消防ロボットシステムの紹介を行いました。



写真2 可燃性液体火災の泡消火実験

横浜市消防局と共同で、燃焼面積4㎡の可燃性液体火災の泡消火実験を行いました。

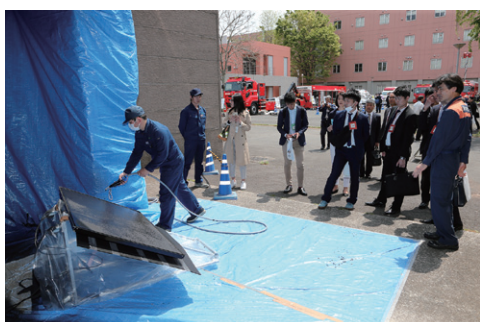


写真3 太陽電池モジュールの発電抑制技術の実演

太陽光発電システムでの出火や消防隊員の感電を防ぐため、パネルに遮光剤を噴射して発電を抑制する技術を紹介しました。



写真4 粉じん爆発実験

日常生活で使用される身近なものの中には、扱い方を間違えると急激な燃焼現象を生じるものがあります。そのような危険性のあるでんぷん粉末を用いた粉じん爆発実験（写真）、スプレー噴射剤を用いた大きな爆発音を発生する燃焼実験を行いました。



写真5 火災旋風の可視化実験

火災旋風とはどのようなものか、危険性や災害例、研究結果についてパネルを使って紹介するとともに小型模型を使用して床面付近から白い煙を発生させて、旋風を可視化した実験をしました。

一般公開については、来年度も4月の科学技術週間に合わせ、開催する予定です。

開催の詳細については、消防研究センターのホームページ (<http://nrifd.fdma.go.jp>) をご確認ください。

問合わせ先

消防庁消防研究センター
TEL: 0422-44-8331（代表）